

平和と戦争

読谷小学校 六年三組 喜友名 里桜

みなさんは、平和とはどういう事だと思  
いますか。

私は、平和とは不自由なく暮らせて、ごは  
んやおかしをみんな食べれて、友達と遊ん  
だり、話をして楽しく暮らす事だと思  
います。今は、こういう生活がふつうにな  
っています。でも、その平和な生活が  
できないう事がある。今から約七十五  
年前にありました。その平和な暮らしを  
うばったのが「戦争」です。これ  
からこの戦争と平和について書いてい  
きます。

沖繩戦争は、千九百四十五年三月二十六  
日から、千九百四十五年九月五日にわた  
り、リカと沖繩の軍隊が戦っていました。  
死者は、軍隊はもちろんですが、ふつう  
の暮らしをしていました。沖繩には人が  
五十九万四千八百二十一人いました。  
戦後には、三十八万九千八百二十四人  
にまで減りました。なので二十万六千  
五十

六人がなくなっています。沖繩戦で四人に一人くらいなくなっている事になります。これを大切な家族や友達などと考えてみてください。はい。そう考えるととても悲しい気持ちになります。ませんか。私は、そう考えるととても悲しいです。何も考えられなくなると思います。沖繩戦でなくなりました人も、この世に戦争がなかったら、今も生きているかもしれませぬ。戦争は、何百万、何千万ほどの人生をうばい、命もうばってしまいます。そんな悲しい戦争

をみなさんは命を失ってまでもやりたいですか。こわい、悲しい、きつい、暑い、さむい、いたい、いやな事しかないと思います。私はそんな思いは絶対にしたくありません。でも、昔の沖繩は、こんなふうに思いを何か月もしていたのです。戦争の中、がんばった人をそんなけいします。私は、一つ質問がありました。なせ「米軍は沖繩を攻げきしたのかな」と思いました。パソコンで調べたら、日本本土に上陸するため、ぶきや食料な



どの補給基地にするためと書かれていました。それを見て、なぜぶきや食料のためだけにこんな大切な命をうばうのだらうかと思いましたが。米軍はどんな思いで戦っているのだらうかとも思いました。調べれば調べるほど疑問がたかさん出てきました。

私は戦争の作文を書いて、いたかただらうか、苦しか、ただらうか、などを思い、みんなさんこくな戦争は二度としたくないか、いかに深ま、たと思えます。そして、平和な今を一日一日大切にしようかと思いましたが。みなさんも戦争について考え直してみればどうですか。